

幼稚園教育要領、保育所保育指針の改定から自分がやるべきこと！

第5号 2017年4月3日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社ガガヤ 奥山卓矢

改定案の発表

2018年度から実施予定の「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の改定案が発表されました。

(以下、要領・指針)

過去に指針は1965年、1990年、1999年、2008年と改定され、2018年度から新指針の実施が予定されており、この4月からは、新指針の周知期間とされています。

1989年に生まれた私も社会人となり、同じ年の友人たちは結婚して子どもを産んだり、仕事を任されるようになったり、子どもだった頃がすっかり昔のことになっています。

乳幼児教育の仕事に携わっているからか、仕事柄指針に目を通すことが多いのですが、まさか自分が過ごした子ども時代の指針の内容を読むことになるとは考えてもいませんでした。

要領や指針に書かれてある「育ててほしい子ども像」。

私自身がそう育ったかは分かりませんが、子どもたちが日々楽しく生活してたくさんの経験が出来る環境を願ってやみません。

巻末には参考までに過去の指針の内容の変遷を掲載しています。



左：3つ上の兄 右：4歳頃の筆者



1965年（昭和40年）
保育所保育指針
出版：全国社会福祉協議会

保育所保育指針 総則の比較

1965年（昭和40年）保育所保育指針 総則

保育所は保育欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉のための施設である。したがって、保育所における保育は、ここに入所する乳幼児の福祉を積極的に増進することに最もふさわしいものでなければならない。

保育所においては、乳幼児が昼間の大半をここで生活し、個々の子どもの世急を満たしながら集団の生活を経験する。このために、保育は常に乳幼児が安心感をもってじゅうぶん活動ができるようにし、その心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成するように努めなければならない。したがって、養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成するところに、保育所における保育の基本的性格がある。

1990年（平成2年）保育所保育指針 総則

保育所は、児童福祉法に基づき保育欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設である。したがって、保育所における保育は、ここに入所する乳幼児の福祉を積極的に増進することに最もふさわしいものでなければならない。

保育所は、乳幼児が、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごすところである。保育所における保育の基本は、家庭や地域社会と連携を密にして家庭養育の補完を行い子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図るところにある。

そのために、養護と教育が一体になって、豊かな人間性を持った子どもを育成するところに保育所における保育の特性がある。

※1965年の指針から変化したところに下線 記入者：奥山



1990年（平成2年）
保育所保育指針
出版：明治図書

保育所保育指針の改定を通して思うこと

保育所保育指針の変遷を調べていると、その歴史的な背景などを考察した報告書がネット上で多くヒットします。好奇心から時代をどんどん遡っていると「過去の指針にはどんなことが書かれているのだろう？」
「実際に読みたい！」そんな衝動に駆られました。

とはいえ、いくら調べても1965年の指針の内容はネットで出て来ず、amazonで購入することに。開封すると裏表紙には定価が書かれ、「何と!？」10倍の金額で購入していたことに驚きました(笑)

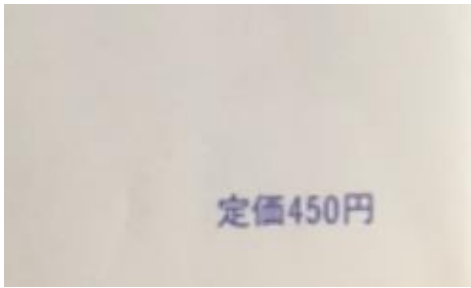
更に驚いたのが内容が今とほとんど変わっていないのです。もちろん、時代の流れによって社会的な背景は変わっているのですが、よくよく考えて見れば、時代が変わっても子どもの発達の順序が大きく変わる訳はないことに気が付きます。

そして、もう一つ。購入した本には前の持ち主がいて、その方の名前が書かれてありました。どのページも赤線や書き込みがしてあったり、相当読み込んでいた形跡があります。お名前以外の手掛かりはありませんが、そこから感じるのは子どもたちのために一生懸命勉強して、「明日の保育を考える素敵な保育士さんだったんだろうな」と思うのです。

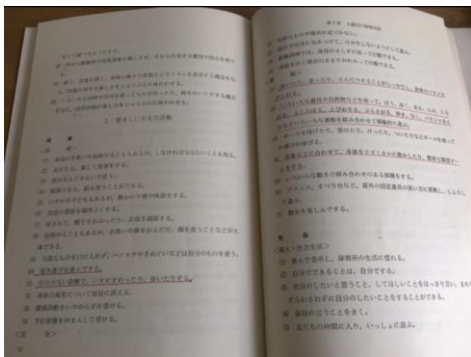
指針が変わることに引っ張られていた自分がいましたが、本来すべきは「今自分にできることを一生懸命することだよ!」とこの先生から、本を通じて時を越えて教えて頂いているように感じるのです。

先生方が指針に沿って保育をして、具体的な保育内容を提案していくように、私もまたカグヤでの実践を通して、子どもたちが懂れるような生き方・働き方をしていきたいと気持ちを新たにしたところです。

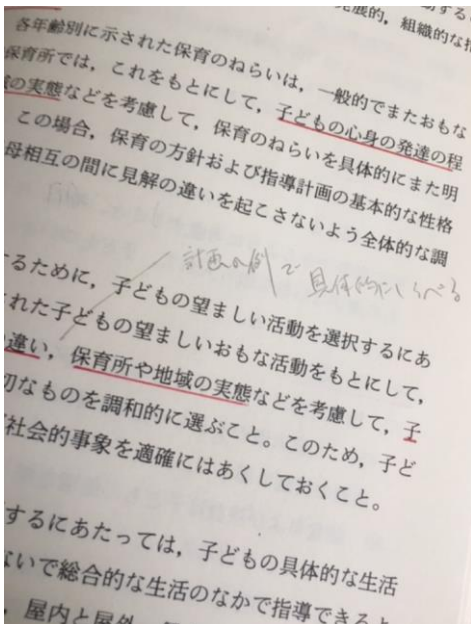
(報告者：株式会社カグヤ 奥山)



amazonで4,500円で購入。
定価の金額を知りビックリ!



どのページも赤線でびっしり!



書き込みがいたるところに!